

質 疑 回 答 書（ 設 計 図 書 ）

施設部整備課

工事名 京都大学（宇治）基幹・環境整備（屋外排水設備）（Ⅱ期）工事

標記工事の設計図書について下記のとおり回答いたします。

No.	図面番号	質問事項	回答
1	特記-2	柵・人孔更生工について 塗布型ライニングもしくはシート型ライニングであるか等、仕様をご教示ください。	PPSライニング工法（シート型ライニング）で設計しております。
2	特記-1	1章 一般共通事項（1.3.5）施工条件（管更生工法による施工条件）に記載の更生材料（工法）は、以下の現場条件により光硬化工法を採用することと記載されておりますが、光硬化工法以外の反転・形成工法の使用は認められないのでしょうか。ご教示ください。	光硬化工法での施工として下さい。
3	特記-1	（1.3.6）品質管理-設計条件 更生管厚さの決定に必要となります活荷重をご教示下さい。	活荷重はT-25です。
4	特記-1	（1.3.6）品質管理-耐震設計 構造計算に地質柱状図が必要となります。地質データをご提供下さい。	別図-6を参照下さい。
5	特記-2	工事数量表-1.排水-(3)柵・人孔 人孔更生工について、特記の記載がございませんが構造計算は必要ですか。ご教示下さい。	今回は、浸入水対策として人孔・柵更生を行います。そのため、構造計算は必要ありません。
6	特記-2	質問3で構造計算が必要となった場合、既設人孔の劣化度試験が必要となりますが費用は設計変更の対象となりますか。	構造計算が不要のため、劣化度試験も行いません。
7	特記-2	工事数量表-1.排水-(3)柵・人孔 柵更生工について、特記の記載がございません。塗布型ライニング工法の採用でよろしかったでしょうか。ご教示下さい。	No.1の回答を参照下さい。
8	特記-2	工事数量表-2.施設補修-(1)柵・人孔蓋取替 蓋取替工 GMラウンド工法の蓋仕様ですがグレーチング同様、T-25でよろしかったでしょうか。ご教示下さい。	別図-1、特記-2と26号図を確認して下さい。
9	特記-2	工事数量表-1.排水-(1)仮設 交通整理員の人数をご教示下さい。	1工程 1作業につき1名計上として下さい。 (参考数量：105人)
		以下余白	

標記工事の設計図書について下記のとおり変更します。

No.	図面番号	指示事項
変更1	特記-2	工事数量表の項目を変更・追記・削除します。（別図-1）
変更2	4～6号	下記項目を削除しました。（別図-2～4参照） ・既設雨水人孔、排水桝の更生を削除
変更3	26号	下記項目を追記しました。（別図-5参照） ・マンホール 耐荷重T-14と該当箇所を追加
変更4	26号	下記項目を削除しました。（別図-5参照） ・コーキング補修詳細図（参考図） ・グレーチング蓋取替標準図
変更5	-	ボーリング柱状図を追加しました。（別図-6参照）
		変更に伴う別図データは本日（令和8年6月29日）に競争入札参加者に対し、 電子メールにて送付します。
		以下余白